

コロナ危機から

営業と雇用、

暮らしを守る

支援の拡充を

県へ切実な訴えが相次ぐ



● 感染防止対策協力金の速やかな支給

千葉県商工団体連合会（千商連）は5月12日、事業者への支給が大幅に遅れているコロナ感染拡大防止対策協力金について、熊谷俊人知事あてに要請しました。（写真上）内容は、▽申請者の実態に即した審査体制の改善・強化と協力金の速やかな給付。▽持続化給付金と家賃支援給付金の再給付を国へ求めること。日本共産党の、みわ由美県議、宇津野史行松戸市議が同席しました。

突然、「明日までに書類を揃えなければお金はださない」…県に強圧的な対応の改善を約束させる

松戸市内のある飲食店は、1月8日～2月7日の協力金（第2弾）が2か月たっても支払られず、突然、「書類が不備。明日までに揃えなければ、協力金はださない」と言われました。店主は、やむなく仕事を休んで、何とか間に合わせましたが、「猶予も与えず間に合わなければ不支給などと、あまりに理不尽だ」と怒り心頭です。県は「事業者に寄り添うよう事務対応の改善に努める」と答えました。

● 生活困窮者を支える「公助」の充実

「いのちと暮らしを守るなんでも相談会実行委員会ちば」は5月17日、県に緊急要請しました。（写真下）

同実行委が昨年12月と今年3月に開催した相談会では、非正規労働者の雇止めや収入の大幅減、高齢者、持病をもつ方、障害者などから様々な不安と相談が寄せられました。その声や生活困窮の実態をふまえて、県に対して、社会保障の充実、公共サービスの拡充などを求めました。この交渉には、日本共産党県議も同席しました。



飲食店への感染拡大防止対策協力金の状況

1 申請・支給状況(5月1日現在)

要請期間等	受付期間	有効申請 件数(件) ①	支給件数(件)		支給済額
			②	②/①	
第1弾 (R2.12.23~R3.1.11)	R3.1.15 ~R3.2.15	9,035件※	9,035件	100.0%	約72億円
第2弾 (R3.1.8~R3.2.7)	R3.2.10 ~R3.3.17	23,176件※	21,066件	90.8%	約352億円
第3弾 (R3.2.8~R3.3.7)	R3.3.10 ~R3.5.31	23,283件	14,413件	61.9%	約242億円
第4弾 (R3.3.8~R3.3.21)	R3.3.26 ~R3.5.31	21,105件	5,012件	23.7%	約42億円
第5弾 (R3.3.22~R3.3.31)	R3.4.9 ~R3.5.31	15,577件	2,372件	15.2%	約9億円
第6弾 (R3.4.1~R3.4.19)	R3.4.23 ~R3.6.18	11,612件			
第7弾 (R3.4.20~R3.5.31)			まん延防止等重点措置区域の適用に伴い、これまでの一律の金額による支給ではなく、事業規模(売上)に応じた支給に変更		
計		104,102件	51,811件		約718億円

第8弾 (R3.5.12~R3.5.31)

※再受付分(受付期間: R3.4.23~R3.5.31)は除いた件数

